

愛荘町における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 □地域未来塾 □放課後子ども教室 □土曜日の教育支援

■目指す姿

地域と学校園が連携・協働して子どもを育てることにより、愛荘教育のさらなる充実と地域住民にとっては自らの学びの成果を活かす場の拡充を図る。地域学校協働活動を通して、子どもと地域住民のつながり・絆が強まり地域教育力が向上していくこと、地域全体で未来を担う子ども達の成長を支える取組の充実を目指している。

■本年度の具体的活動

(1) 実行委員会<校園長、教育委員、社会教育委員、PTA代表、老ク連代表>

- ・第1回：8月1日 地域ボランティアの拡充による地域学校協働活動の充実について
- ・第2回：1月25日 5地域学校協働活動と学校園運営協議会の取組交流
講演会「今後のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の活性化」
講師：高木 和久さん（生涯学習課）

(2) 学校園運営協議会委員代表者研修会<各校園より2名>

- ・研修日：5月25日
講話：「校園長との意思疎通と住民への働きかけ」
講師：園田喜久さん、下村勝洋さん（岩根小学運協代表）



【学校園運営協議会委員研修会】

(3) 推進部会<地域学校協働活動推進員、地域連携教員>

- ・3回開催（5月、7月、12月）
- ・町外研修会：7月24日 近江八幡市立金田幼稚園
7月26日 湖南市立下田小学校、11月28日 野洲市立中主中学校

(4) 推進員連絡会<地域学校協働活動推進員>

- ・3回開催（6月、10月、2月）
- ・各校園の地域学校協働活動の取組交流

(5) ボランティアの拡充の取組

- ・愛荘町ホームページに「学校園応援ボランティア募集」を掲載
- ・近隣の大学へ「学生ボランティア募集」（二次元コード）を配布
- ・町PTA連協と連携して、町ホームページに『「こども110番のおうち」募集中』を掲載

■本年度の成果

- 県内の先進校・岩根小学校の学校運営協議会代表による講話から、代表二人が「学校や地域への仕掛人」になって、校長や委員と話し合う場を頻繁にもち、地域内で活動する話が参考になった。地域のスペシャリストによる岩根の自然の恵を伝え、考える取組もよかった。
- 推進部会として、校種別にCS先進地域へ町外研修を実施。ボランティア・ルームや推進員相互の連携等継続した取組を直接確認できた。休業中の学力補充に教員が入らず、卒業生や地域ボランティアによる取組等確認できた。
- 推進員連絡会では、各校園におけるボランティア募集の実際やボランティア活動の様子について、紙面を使った交流ができた。地域へ全戸配布のボランティア募集のチラシもあり、有意義な連絡会になった。

■課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

- 校園の特色を活かした地域学校協働活動が進んでいる一方で、学校園運営協議会が学校評議員会の域のままの校園が多い。1月25日開催の実行委員会において、「次年度から愛荘町コミュニティ・スクール実行委員会」とし、学校園運営協議会が活性するように提起した。
- 各校園に県内の先進校・岩根小学校の学校運営協議会代表による講話から、代表二人が「学校や地域への仕掛人」になって、校長や委員と話し合う場を頻繁にもち、地域内で活動する話が参考になった。地域のスペシャリストによる岩根の自然の恵を伝え、考える取組もよかった。
- 学校園運営協議会での熟議を広げ、地域の教育力を校園に活かす機会や子どもが地域行事に参加・活躍する場を創造できることを期待している。
- 愛荘の子どもを育てる中核になる家庭教育への支援も大事にしていく。様々な状況下にある保護者を支えることや保護者同士が組織・集団の中で関わり合い、高め合う機会となる情報提供に努め、子どもとのコミュニケーションを図るボランティア活動への勧誘もしていきたい。

■地域学校協働活動推進員の委嘱状況および学校園運営協議会の導入状況

- ・町内2幼稚園、4小学校、2中学校すべての校園に地域学校協働活動推進員を委嘱している。また、すべての校園において学校園運営協議会を設置している。

■その他

- ・新型コロナウイルス感染症対策を各校園で実施し、可能な限りの活動が実施されている。